

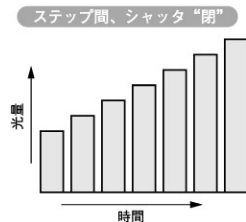
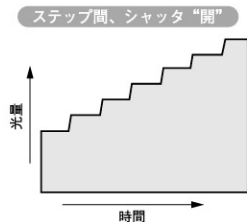
## 7ステップ-9プログラムの照射条件

照射強度・照射時間を自由にプログラムできます。接着対象物に合わせてUV照射条件を自動可変できます。

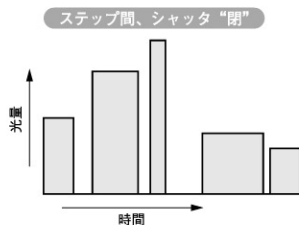
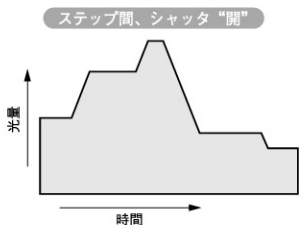
7ステップのプログラムを9種類登録(メモリ)できますので、1つの製造工程で複数の接着対象物を流す場合や異なるラインに移設する場合にも、プログラムナンバーを変更するだけで、その接着対象物に最適な条件での照射が可能になります。

特に、高精度固定を必要とする部品は、接着剤の応力歪み、収縮による位置ずれが問題となります。こうした部品の歩留まり向上に寄与し、安定生産に貢献します。

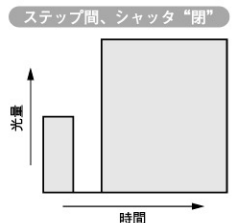
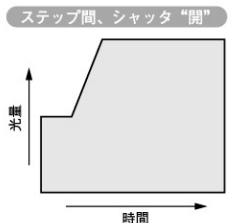
### プログラム例1：7段階で光量UP



### プログラム例2：ランダムに光量・照射時間を設定



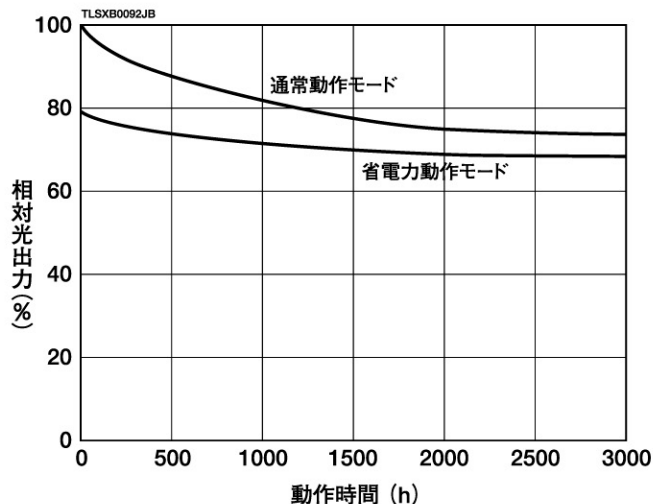
### プログラム例3：低光量後、高光量を長時間



## 省電力モード選択可能

通常の動作と比較して、消費電力を約10%低く抑えながら、光出力の経時変化を小さくした安定動作モードの選択が可能になります。

### 光出力変化



## 内部光フィードバック機能付光量モニター

(オプション)

光量を一定に保つことができますので、安定した照射が可能です。通常、光量はランプの経時変化に左右されますが、内蔵のセンサでモニタリングしながら一定になるように制御することによって、常に設定光量に保たれます。

本製品では、本体内部で光フィードバックを行いますので、従来のような専用のフィードバックライトガイドが不要になります。

照射光量(参考値)は、デジタル数値(ワット単位)でLCDパネルに表示されます。これにより、測定時の人為的誤差や条件の違いによる誤差などがなくなります。

また、全自動ラインでのきめ細かな管理を可能にします。